

2021年11月作成

服用に際して、この説明文書を必ずお読みください。
また、必要な時に読めるよう大切に保管しておいてください。

第2類医薬品

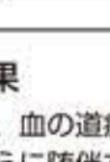


女性薬

喜谷實母散

特徴

喜谷實母散は11種類の生薬のみを配合した生薬製剤です。頭痛やめまいがする、肩こりや腰痛がする、動悸や息切れがする、手足が冷える、汗をかきやすくなったり、疲れやすくイライラする…といった更年期障害や生理不順などの症状にすぐれた効果をあらわします。



使用上の注意

相談すること

1. 次の人は服用前に医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください。
 - (1) 医師の治療を受けている人。
 - (2) 薬などによりアレルギー症状を起こしたことがある人。
2. 服用後、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性があるので、直ちに服用を中止し、この説明文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください。

関係部位	症状
皮膚	発疹・発赤、かゆみ
消化器	吐き気、食欲不振

効能又は効果

更年期障害、血の道症、月経不順、冷え症

およびそれらに随伴する次の諸症状：

月経痛、腰痛、頭痛、のぼせ、肩こり、めまい、動悸、
息切れ、手足のしびれ、こしけ、血色不良、便秘、むくみ

【効能又は効果に関する注意】

「血の道症」とは、月経、妊娠、出産、産後、更年期など女性のホルモンの変動に伴ってあらわれる精神不安やいらだちなどの精神神経症状および身体症状のことです。

(裏面をお読みください)

用法及び用量

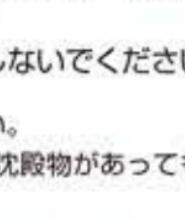
大人1日1包を次のようにして4回服用します。

1回目及び2回目は、約1合(180ml)の熱湯を加えて振り出し、朝食の食前に温服します。

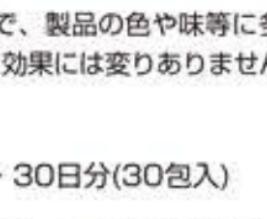
3回目及び4回目は、水1合5勺(270ml)を加え半量に煎じたものを、夕食前及び就寝前に分けて温服します。

○1包を次のようにして服用してください。

1回目：熱湯180ml(大きめの茶碗1杯)に1包を浸し、適当な濃さに振り出して朝食前に服用します。



2回目：1回目に使用した実母散を同じように振り出して昼食前に服用します。



3回目、4回目：2回目に使用した実母散に水270mlを加え、半量まで煎じて、夕食前及び就寝前に分けて服用します。

成分及び分量 本品は1包中下記の成分を含有する。

(日局) トウキ	2.25g	(日局) ピャクジュツ	0.75g
// センキュウ	2.25g	// オウゴン	0.75g
// センコツ	1.12g	// チョウジ	0.56g
// モッコウ	1.12g	// オウレン	0.38g
// ケイヒ	0.94g	// カンゾウ	0.19g
// ピンロウジ	0.94g	1包	11.25g

保管及び取扱い上の注意

- (1) 直射日光の当たらない温氣の少ない涼しい所に保管してください。
- (2) 小児の手の届かない所に保管してください。
- (3) 他の容器に入れ替えないでください。(誤用の原因になったり品質が変わる。)
- (4) 使用期限を過ぎた製品は服用しないでください。

*1包はその日のうちに服用してください。

*振り出し後又は煎じた後、容器の底に沈殿物があつても、そのまま服用して差支えありません。

*生薬を原料として製造しているので、製品の色や味等に多少の差異が生じることがあります、効果には変わりありません。

包装

5日分(5包入)・10日分(10包入)・30日分(30包入)

●実母散には多くの種類がございます。お買い求めの際には「喜谷」とご指定ください。

喜谷實母散の他に錠剤タイプの

ジツボンS があります。

製造販売元：株式会社ウチダ和漢薬

新潟県上越市大潟区鶴ヶ池1755-3

《お問い合わせ先》お客様相談センター

電話 03-3806-4141

受付時間 9:00~17:30

(土・日・祝日を除く)

販売元：株式会社キタニ

東京都目黒区目黒本町2-5-3

電話 03-3716-2161

受付時間 9:00~16:00

(土・日・祝日を除く)